



**■ BASF**

We create chemistry

# バイオマスバランス・アプローチ: CO<sub>2</sub> 排出量を低減し 化石資源の使用量を削減

再生可能原料を化学産業で使用する革新的な手法

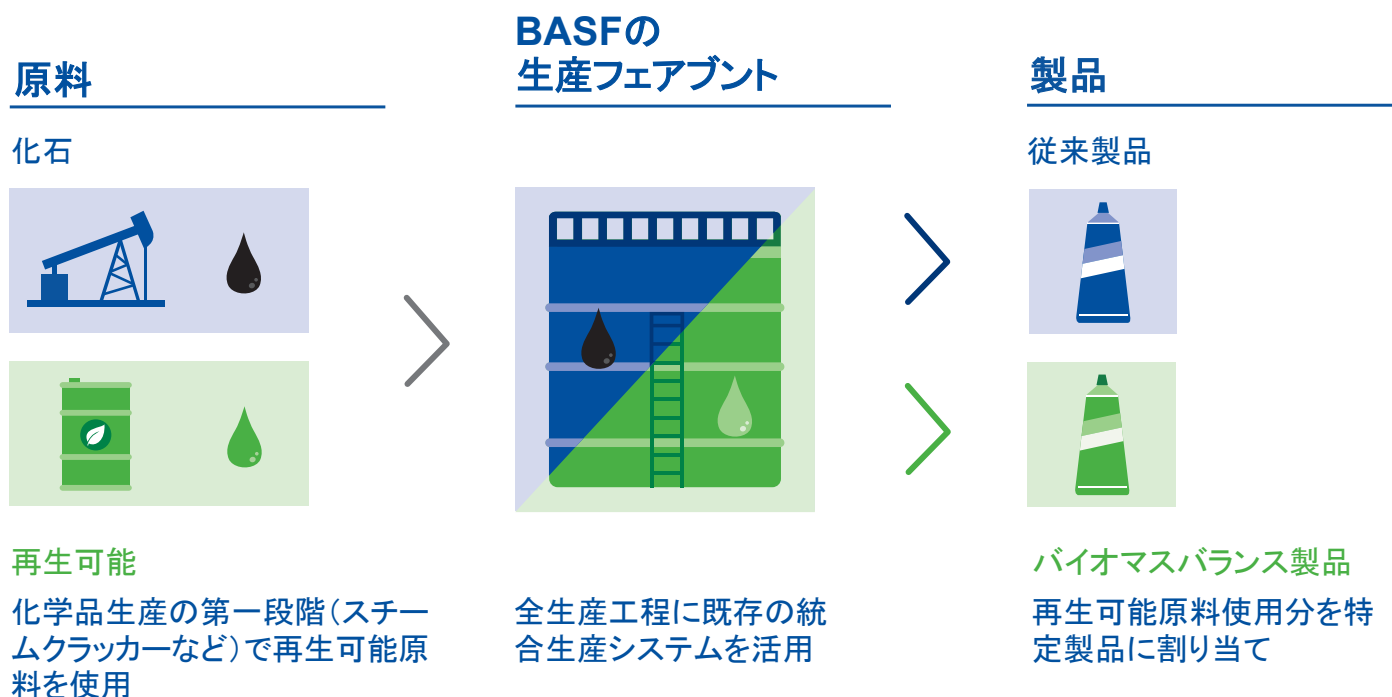
## バイオマスバランス・アプローチのメリット

- 再生可能原料の使用を促進
- 温室効果ガスの排出を低減し、化石資源使用量を削減
- 独立機関による認証
- 従来と同等の製品品質および特性

BASFのバイオマスバランス・アプローチは、統合生産システム内で再生可能原料の使用を可能にする手法で、BASF製品の多くに適用することができます。

このプロセスでは、統合生産（生産フェアブント）の第一段階で再生可能原料が使用され、第三者機関による認証済みの手法により、特定の最終製品に割り当てられます。認証された製品は化石資源使用量削減や温室効果ガスの排出量低減に寄与し、持続可能な発展に貢献しています。

バイオマスバランスの基準は、2013年にBASFと独立認証機関によって開発されました。バイオマスバランスを適応した製品はBMBcert™ポートフォリオとして市場へ提供されています。





## 再生可能な認証原料で化石資源使用量を削減

バイオマスバランス・アプローチでは、農業生産および作物や食品の加工における副産物や残渣に由来するバイオナフサやバイオメタンなどの再生可能原料が、化学品生産の第一段階で化石資源とともに使用されています。その後、バイオベースの量が認証された方法で特定製品に割り当てられます。



## 独立機関による認証

BASFは使用する再生可能原料から最終製品に至るまで、一貫した原料管理システムを確立しています。お客様に購入されたバイオマスバランス製品の製造に必要なだけの再生可能原料が化石原料の代わりに投入されたことが、REDcert<sup>2</sup>の要求事項に基づいて独立機関により認証されます。



## 従来と同等の製品性能

しかるべき独立機関によって認証されている高吸水性樹脂やディスパージョン、プラスチック、中間体など、このアプローチはBASFの多くの製品に適用されています。この手法によってバイオマスバランス製品は、処方や品質の点で従来製品と全く同じであるにもかかわらず、化石資源使用量の削減や、温室効果ガス排出の低減に貢献します。BASFはお客様の信頼に足る、従来と同等の製品性能と代替ソリューションによるメリットを提供しています。



## CO<sub>2</sub>排出量の低減

BASFはバイオマスバランス・アプローチを通して、お客様に差別化を図る機会を提供するとともに、お客様のCO<sub>2</sub>排出量低減を促進することで、環境保護に貢献しています。また、一貫した原料管理により、特定製品に関するCO<sub>2</sub>相当の排出量の削減を定量化することも可能です。

